



2015 年度  
琉球大学留学生センター

# 年報

## 目 次

巻頭言.....新垣 雄光

1. センター概要
2. 留学生教育プログラム
3. 日本語教育副専攻
4. 留学生支援活動
5. 行事と交流活動
6. セミナー・研究会
7. 専任教員の教育・研究・社会貢献活動
8. 広報活動
9. 資料

## 巻 頭 言

琉球大学は、2016（平成 28）年 4 月から 2021（平成 33）年度までを第 3 期中期目標・中期計画期間と設定している。中期目標 32 項目の中には、大学の国際化を推進する目標として「学生の国際流動性を高める仕組の構築を通じて、世界の様々な地域を舞台に交流と参画を通して、豊かな社会づくりを目指すグローバル人材を育成する（中期目標 9）」と「アジア・太平洋地域の教育研究拠点となる大学の実現に向けて、本学の特性と強みを活かして海外とのネットワークを構築するとともに、国内外の多様な取組を通して地域及び国際社会に貢献する（中期目標 10）」が掲げられている。そして、これらの目標を達成するための具体的な中期計画としては、中期計画 31～35 が設定されている<sup>注1</sup>。

さらに、主な国際化の計画とその指標については、様々なプログラムを企画・実施することで、外国人留学生等の年間受入れ者数を 20%増加（第 2 期比）させる、また、海外派遣日本人学生数を 20%増加（第 2 期比）させる、としている。これらの計画を達成するためには、学生交流協定校を増やす、留学フェア等で本学の教育や生活環境、就職支援をアピールする、海外留学に興味を持つ日本人学生を増やす等の取組等が必須となることから、これまで以上に国際教育センターの教員・職員の活躍と協力が必要となることは間違いない。

特筆すべき事業としては、島嶼県にある本学の機能強化を促進するとして、太平洋島嶼地域から特別編入学による留学生受入事業がある。これは、当該地域の短期大学を卒業した学生が本学の 3 年次へ編入学し、学士号を取得するというものである。これにより履修科目の一部が英語による講義として提供されるため、本学における日本人学生向けのグローバル人材育成のための新たな教育体制構築にも繋がる。国際教育センターでは、3 年次編入予定の留学生のために、日本語で提供される学部の講義を受ける、さらに、希望者には、日本で就職するための日本語力取得のためのカリキュラム構築に取り組んでいる。

国際教育センターは、2016（平成 28 年）度に本格的に始動したばかりだが、さらなる新しい取組みや事業を計画し、積極的に実施・推進することが求められている。それには、迅速かつ効果的に課題を遂行していくことが必要である。

琉球大学において、国際教育センターの果たす役割は大きい。

2017 年 3 月吉日

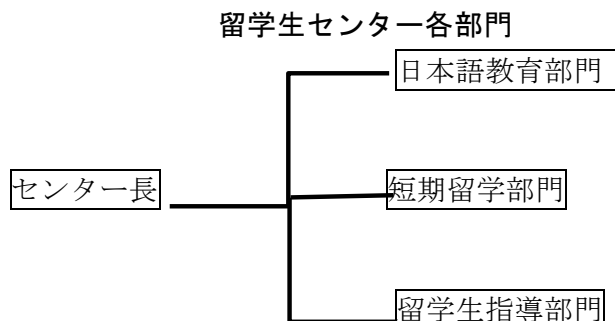
国際教育センター長  
新垣 雄光

注 1: 詳細は、以下のホームページ参照のこと。

<http://www.jim.u-ryukyu.ac.jp/spe/kikaku/daisanki/> 中期目標・中期計画・年度計画/第 3 期目標・計画一覧 160331.pdf

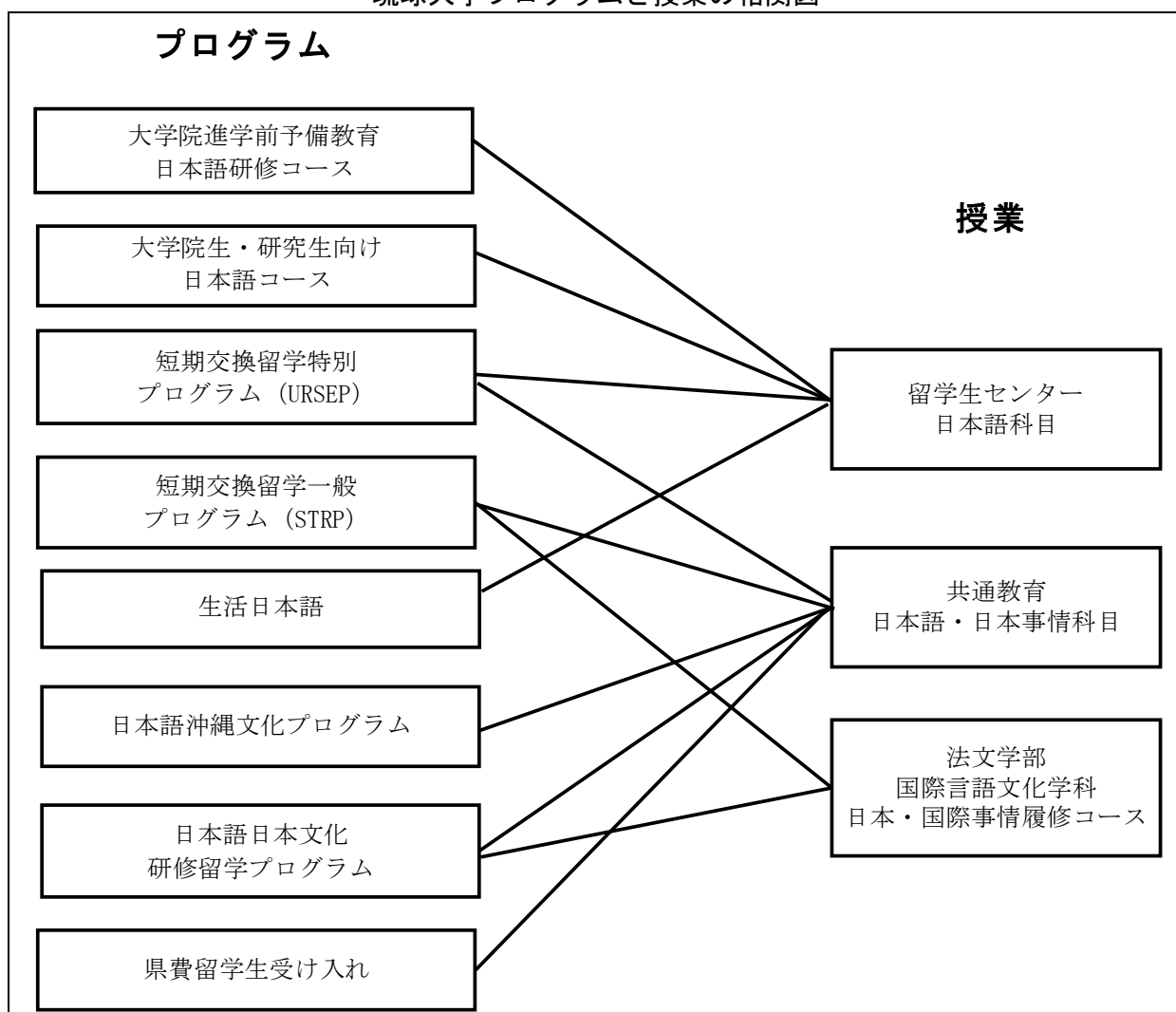
# 1. センター概要

## 1-1 業務内容



## 1-2 留学生教育プログラム

琉球大学プログラムと授業の相関図



## 2. 留学生教育プログラム

### 2-1 日本語科目

#### 2-1-1 留学生センター提供の日本語科目

前学期（2015年4月～2015年9月）後学期（2015年10月～2016年3月）

	科目名	担当者		曜日・時間			
		前期	後期	前期	後期		
留学生センター提供の日本語科目	総合日本語 A	ケリ綾子		木1～2			
		真島知秀		月1～2			
			高江洲由美子		火1～2		
			中川麻美		金1～2		
	総合日本語 B	山元淑乃		火2・金5	火2・金3		
	総合日本語 C	知念啓子		月2・木2			
	総合日本語 D	中川麻美	加藤登美子	金1～2	金4		
			玉城あゆみ		火4		
	基礎日本語 I		山中 愛		月3		
			山元淑乃		金2		
			真島知秀		火4・木1		
	基礎日本語 II	山元淑乃		水5			
		真島知秀		金5			
	文法 A	山元淑乃		金4	火3		
	日本語読解 B	高江洲由美子		火1			
	会話 A	玉城あゆみ		火4	金4		
	日本語会話 B	玉城あゆみ		金4			
	日本語聴解 C		葦原恭子		金2		
	日本語聴解 D	葦原恭子		月4			
	日本語作文 C		真島知秀		火3		
	日本語作文 D	真島知秀		火3			
	漢字 A	加藤登美子		火3	火3		
	沖縄事情	赤嶺ゆかり		月3	月4		
ビジネス日本語入門	加藤登美子		金2				
ビジネスマナー入門		加藤登美子		月4			
応用日本語	沖縄の歴史		金1	金4			
日本事情	山元淑乃		水3				
アカデミック日本語 C	葦原恭子		金4				
アカデミック日本語 D		葦原恭子		金3			
大学教育センター提供の日本語科目 (共通教育科目)	日本語 I / II	A	渡真利聖子		月・木2	月・木1	
		B	新城直樹	玉城あゆみ	火・金2		
		C	金城尚美	高江洲由美子	月4	月3	
		D	会話		加藤登美子		月・木3
	E	漢字	既習者	狩俣幸子	火・金3		
			未習者	玉城あゆみ	火・金3		
	日本語 III / IV	A	聴解	1組	金城尚美	月・木2	
				2組	葦原恭子	月・木2	
				3組	與那覇麻子	月・木2	
		B	読解	1組	ケリ綾子	火・金1	
				2組	狩俣幸子	火・金1	
				3組	新城直樹	火・金1	
		C	作文	1組	元山由美子	火・金2	
				2組	加藤登美子	火・金2	
				3組	佐々木香代子	火・金2	

	Ⅲ ／ Ⅳ	A	聴解	高江洲由美子		月・木2	
		B	読解	渡真利聖子		火・金1	
		C	作文	玉城あゆみ		火・金1	
	日本語V／VI			新城直樹		月・木3	
	日本事情 I／II			山元淑乃		水2	
	沖縄事情 I／II			山城彰子		水3	
法 文 学 部 提 供 の 科 目	ビジネス日本語 I			高江洲由美子		火4	
	ビジネス日本語 II			高江洲由美子		火5	
	日本語文章表現 I／II			金城克哉	ケリ綾子	木3	
	日本文化 I／II			葦原恭子・新城直樹 渡真利聖子・金城尚美・金城克哉		金3	
	基礎演習 I／II			新城直樹・渡真利聖子 金城尚美・金城克哉		金4	
	日本語作品講読 I／II			佐々木香代子		水1	
	日本語演習 I／II			渡真利聖子		月4	
	琉球文化特別研究 I／II			島袋君子	狩俣幸子	木4	

## 2-2 日本語プログラム

### 2-2-1 日本語・沖縄文化研修プログラム(科目等履修生としての私費留学生受入)

#### 前学期

出身国	人数
韓国	3
中国	2
台湾	1
アメリカ	1
アルゼンチン	1
スペイン	2
フィリピン	1
ベトナム	1

#### 後学期

出身国	人数
韓国	3
中国	2
台湾	1
アルゼンチン	1
スペイン	2
フィリピン	1
ベトナム	1
ポーランド	1

## 2-2-2 短期交換留学特別プログラム (URSEP)

### 留学生一覧

	出身国	学生数	出身大学 ( )内は学生数
前学期	台湾	3	国立台湾大学(1), 国立雲林科技大学(1), 国立台湾科技大学(1)
	インドネシア	4	ボゴール農業大学(3), ディポネゴロ大学(1)
	アメリカ	4	ネヴァダ大学リノ校(1), ハワイ大学ヒロ校(2), フォートルイス大学(1)
	パプアニューギニア	2	パプアニューギニア大学(2)
	フランス	2	リール科学技術大学(2)
計		15	
後学期	台湾	1	国立台湾海洋大学(1)
	インドネシア	3	ボゴール農業大学(2), ディポネゴロ大学(1)
	タイ	1	チュラロンコン大学(1)
	アメリカ	3	ネヴァダ大学リノ校(1), フォートルイス大学(1), カウアイ・コミュニティカレッジ(1)
	パプアニューギニア	1	パプアニューギニア大学(2)
	トンガ	1	アテニシ大学
計		10	

### 2015年度 英語による講義科目と受講者数

	科目名	担当者(学部)	受講者数
前学期	Comparative Politics	星野 英一 (法文)	2
	Public Speaking in English	宮平 勝行 (法文)	3
	Understanding Different Culture	兼本 円 (法文)	7
	Sociocultural Factors and Foreign Language Learning	平塚 貴晶 (法文)	7
	Sustainability and Tourism	大島 順子 (観光)	2
	"La voce"-Introductory Lesson for Choral Ensemble II	服部 洋一 (教育)	1
	Introduction to Guitar Accompaniment	服部 洋一 (教育)	7
	Wildlife and Biodiversity in the Ryukyus	栗原 晴子 (理)	4
	Easy Understanding of Semiconductor Technology	野口 隆 (工)	2
	Okinawan History II	赤嶺 ゆかり (非)	6
	Okinawan Culture II	赤嶺 ゆかり (非)	15
	Japanese Culture II	山元 淑乃 (留)	12
	Introduction to Biomedical Engineering	比嘉 広樹 (工)	0
The philosophy of the Japanese Martial art "Taïdo"II	田中 勇悦 (医)	0	
後学期	Debating in English	宮平 勝行 (法文)	4
	EnglishTeaching Methods A	平塚 貴晶 (法文)	1
	Judo	遠藤 洋志 (教育)	2
	The philosophy of the Japanese martial art "Taïdo" I	田中 勇悦 (医)	2
	Okinawan History I	崎原 千尋 (非)	3
	Okinawan Culture I	赤嶺 ゆかり (非)	9
	Japanese Culture I	山元 淑乃 (留セ)	5
English Phonetics and Phonology	島袋 盛世 (法文)	0	

	Applied Linguistics III	平塚 貴晶 (法文)	0
	EnglishTeaching Methods C	平塚 貴晶 (法文)	0
	Tourism Development of Hawaii	上地 恵龍 (観光)	0
	Frontiers of Engineering	柴田 信一 (工)	0
	Easy Understanding of Semiconductor Technology	野口 隆 (工)	0
	Information Technology in Agriculture	鹿内 健志 (農)	0
	Introduction of Water Environment Management in Rural Area	中野 拓治 (農)	0
	Rural Ecology	中野 拓治 (農)	0
	Environment Actions in Okinawa	酒井 一人 (農)	0
	Forest Tourism	陳 碧霞 (農)	0

### Independent Research/Study の履修状況

	種別	タイトル	指導教員(学部)
前 学 期	Independent Research	Topography Mapping Using LIDAR (Light Detection and Ranging) Method in Subtropical Area	芝 正己 (農)
		Effect of Electrical Treatment on Antioxidant Contents in Red Cabbage	弘中 和憲 (農)
		Effect of Physical Treatment using Ultrasound on Quality of Eggplant	弘中 和憲 (農)
	Independent Study	合奏 IA	崎山 弥生(教育)

※後学期の該当科目なし



### 2-2-3 短期交換留学一般プログラム (STRP)

#### 留学生一覧

	出身国	学生数	出身大学 ( )内は学生数
前学期	台湾	10	国立中山大学(1) 国立台湾大学(1) 国立雲林科技大学(4) 東海大学(4)
	韓国	10	啓明大学(3) 順天大学(3) 濟州大学(1) 湖西大学(1) 木浦大学(1) ソウル市立大学(1)
	中国	8	延辺大学(3) 中南林業科技大学(3) 福建師範大学(2)
	ドイツ	6	ハイリッヒハイネ・デュッセルドルフ大学(6)
	スペイン	5	バルセロナ自治大学(5)
	インドネシア	3	ディポネゴロ大学(3)
	オーストラリア	3	ジェームス・クック大学(2) キャンベラ大学(1)
	タイ	3	コンケン大学(1) タマサート大学(2)
	フランス	3	トゥルーズ・ル・ミライユ大学(3)
	アメリカ	1	ミシガン州立大学(1)
	スウェーデン	1	イエーテボリ大学(1)
	ラオス	1	ラオス国立大学(1)
		計	54

後学期	中国	12	福建師範大学(5) 中南林業科技大学(3) 延辺大学(4)
	韓国	10	啓明大学(3) 順天大学(3) 濟州大学(1) 湖西大学(2) 木浦大学(1)
	台湾	7	国立中山大学(2) 国立台湾大学(2) 国立雲林科技大学(3)
	スペイン	5	バルセロナ自治大学(5)
	ドイツ	5	ハイリッヒハイネ・デュッセルドルフ大学(5)
	アメリカ	3	ミシガン州立大学(1) カウアイ コミュニティーカレッジ(1)
	オーストラリア	3	ジェームス・クック大学(1) キャンベラ大学(1)
	スウェーデン	2	イエーテボリ大学(2)
	タイ	2	タマサート大学(2)
	インドネシア	2	ディポネゴロ大学(2)
	フランス	2	トゥルーズ・ル・ミライユ大学(2)
	イギリス	1	シェフィールド大学(1)
		計	52

### 2-2-4 大学院進学前予備教育コース (日本語研修コース)

後学期	農学研究科	ベトナム	男	国費留学生 (大学推薦)	川満 芳信
-----	-------	------	---	--------------	-------

2-2-5 日本語・日本文化研修留学生プログラム（国費）

2015-2016 期 日研生

	国	性別	出身大学	種別	指導教員
1	韓国	女	啓明大学	大使館推薦	金城尚美
2	韓国	女	啓明大学	大使館推薦	
3	タイ	女	コンケン大学	大使館推薦	
4	ベトナム	女	ハノイ貿易大学	大学推薦	
5	カザフスタン	女	ユーラシア大学	大学推薦	葦原恭子/金城尚美
6	ハンガリー	男	カーロリ・ガーシュパール大学	大学推薦	金城尚美
7	フランス	男	フランス国立東洋言語大学	大学推薦	
8	ブルガリア	男	ヴェリコ・タルノヴォ大学	大学推薦	新城直樹/葦原恭子

2014-2015 期 日研生

	国	性別	出身大学	種別	指導教員
1	韓国	女	啓明大学	大使館推薦	金城尚美
2	タイ	男	タマサート大学	大使館推薦	
3	中国	女	延辺大学	大使館推薦	
4	インド	女	英語外国語大学	大学推薦	
5	ウクライナ	女	キエフ国立大学	大学推薦	
6	ベラルーシ	男	ベラルーシ国立大学	大学推薦	
7	リトアニア	女	ピリニユス大学	大学推薦	

2013-2014 期生 研究テーマ

	国	研究テーマ	論文指導
1	韓国	沖縄の伝統継承に対する意識調査	金城尚美
2	タイ	「～てもらってもいい？」の使用実態について	渡真利聖子
3	中国	小説『空の境界』の主人公一両儀式の分析	新城直樹
4	インド	懐かしさの側面から見た沖縄とゴアの音楽文化	新城直樹
5	ウクライナ	日本とウクライナにおける縁起かつぎについて —縁起かつぎに対する若者の意識	金城尚美
6	ベラルーシ	琉球列島の戦略上の役割	新城直樹
7	リトアニア	沖縄に伝わる説話-崇り説話を中心に	渡真利聖子

## 2-2-7 インターンシップ・プログラム

### 前期 参加者一覧

国籍	性別	出身協定校	インターンシップ先
韓国	女	順天大学	リウボウ旅行サービス, 沖縄銀行
韓国	女	順天大学	近畿日本ツーリスト, ラジオ沖縄
韓国	女	順天大学	忠孝酒造
韓国	男	木浦大学	沖縄ツーリスト, トヨタレンタリース沖縄
台湾	女	東海大学	パシフィック・ホスピタリティ・グループ 沖縄ツーリスト
台湾	女	国立雲林科技大学	スタプランニング, トヨタレンタリース沖縄
台湾	男	国立台湾大学	沖縄タイムス社
アメリカ	男	ミシガン州立大学	ラジオ沖縄
ドイツ	男	デュッセルドルフ大学	琉球銀行, 沖縄ツーリスト
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	沖縄タイムス社, 沖縄ツーリスト
オーストラリア	女	キャンベラ大学	沖縄観光コンベンションビューロー

### 後期 参加者一覧

国籍	性別	出身協定校	インターンシップ先
韓国	女	順天大学	沖縄観光コンベンションビューロー
韓国	男	湖西大学	スタプランニング
台湾	男	東海大学	忠孝酒造
台湾	女	東海大学	全保連
中国	女	福建師範大学	全保連
中国	男	福建師範大学	クラウンプラザ沖縄ハーバービュー
中国	女	延辺大学	沖縄ツーリスト
中国	女	中南林業科技大学	パム
中国	女	福建師範	パム
タイ	女	タマサート大学	沖縄ツーリスト
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	沖縄ディーエフエス
ドイツ	女	デュッセルドルフ大学	クラウンプラザ沖縄ハーバービュー
スペイン	女	バルセロナ自治大学	沖縄ツーリスト

### 3. 日本語教育副専攻

#### 日本語教員養成科目（法文学部専門科目）

	科目名	コマ	担当者	曜日・時間	受講者数
前学期	日本語教育学概説Ⅰ	1	佐々木香代子	木 1 限	32 名
	日本語教授法Ⅰ	1	葦原恭子	火 4 限	32 名
後学期	日本語教育学概説Ⅱ	1	佐々木香代子	木 1 限	27 名
	日本語教授法Ⅱ	1	葦原恭子	火 4 限	24 名
	日本語教育実習	1	佐々木香代子	水 2 限	12 名

### 4. 留学生支援活動

#### 4-1 生活と就学の指導と情報提供

内容	担当	備考
新入留学生のための生活オリエンテーション	国際連携推進課	4/9・10/5
留学生と日本人学生のための情報交換掲示板の管理	国際連携推進課	随時
留学生のためのメンタルケア	松本大進・宮城りら	水・金
留学生のための学習相談	佐々木香代子	随時
留学生のための生活相談	国際連携推進課	随時
国際交流会館への常駐チューターの配置	運天修	時間

#### 4-2 留学生の配偶者のための「生活日本語クラス」の実施

	前学期	後学期
開講期間	生活日本語Ⅰ	生活日本語Ⅱ
日時	2014年5月27日（水） ～8月19日（水）	2014年10月28日（水） ～2015年2月10日（水）
担当講師	水曜日 10：20～11：50	水曜日 10：20～11：50
受講者	佐々木香代子	佐々木香代子
教材	マレーシア（3），ポーランド（1）， スリランカ（1），タイ（1）計6名 自主作成教材	ポーランド（1），スリランカ（1） 計2名 自主作成教材
開講科目	/	生活日本語Ⅰ
開講期間		2014年11月5日（木） ～2015年1月21日（木）
日時		木曜日 10：20～11：50
担当講師		日本語教育副専攻学生（実習指導： 佐々木香代子）
受講者		タイ（1），スリランカ（1），エジ プト（1），アフガニスタン（1）， ポーランド（1），シエラレオネ（1）， セネガル（1）計7名
教材		自主作成教材

#### 4-3 久米島ホームステイプログラム

実施期間	2015年9月11日（金）～14日（月）（3泊4日）
参加者	中国（1），韓国（2），タイ（1），ペルー（1），インドネシア（1）計6名
主な活動	高校生との交流会（県立久米島高等学校）（9月11日）
次年度への課題	ホストファミリーの確保

#### 4-4 ホームステイ，ホームヴィジット

実施件数	なし（留学生からの申し込みなし）
実施期間	随時（留学生から申し込みがあった時に対応）

#### 4-5 ボランティア学生による留学生支援

登録人数	72人
主な活動と利用件数	個別学習支援

#### 4-6 チューター制度による留学生支援

チューター人数	135人
利用者数	160人
利用可能時間数	1か月15時間以内 学部留学生：入学後2年間 大学院生，研究生，科目等履修生：渡日後1年間 交換留学生，県費留学生，日本語日本文化研修生：渡日後半年間
時間給	1時間あたり1,000円
利用時間	前学期：3,369時間・後学期：3,912時間

#### 4-7 沖縄地域留学生交流推進協議会総会（第28回）

開催日時	2016年2月12日（金）16：00～17：15
実施場所	エリスリーナ西原ヒルズガーデン2階

#### 4-8 沖縄地域留学生交流推進協議会主催による留学生等親善交流会

開催日時	2016年2月12日（金）18：00～20：00
実施場所	エリスリーナ西原ヒルズガーデン3階 アラマンダ
参加者	県内大学等関係者及び留学生等
司 会	郭 育志（名桜大学） リチャードソン エルスペース（琉球大学）

#### 4-9 留学生の学習環境の整備

整備場所	整備実施内容
101 講義室 110 講義室	多目的利用できる1人掛机・イスを55セット購入

## 5. 行事と交流活動

### 5-1 神戸大学日本語・日本文化研修留学生との交流会

日時	2015年6月12日(金) 16:30~21:00
会場	琉球大学
来訪者	神戸大学 日本語・日本文化研修留学生7名 リチャード・ハリソン教授
本学の参加者	日本語・日本文化研修留学生6名, 教員5名
スケジュール	16:30~17:00 学内案内 17:00~19:00 交流会 自己紹介, 神戸大学・留学生生活紹介, 沖縄・琉球大学・留学生生活紹介 (於共通教育4号館407教室) 19:30~21:00 懇親会

### 5-2 第16回留学生まつり

日時	2015年7月11日(土) 15:30~18:00
会場	生協中央食堂
パフォーマンス	タイの伝統的な踊り, ギターと太鼓の演奏, チェロ演奏, マレーシアの歌, 民族楽器演奏, 三線演奏, 参加者と来場者によるカチャーシー
展示・販売	中国, パプアニューギニア, 美術クラブ
飲食メニュー	タピオカミルクティー, クレープのフライ包み(鶏肉バージョン&白身魚バージョン), かき氷
サポーター人数	5人
来場者数	100名前後(台風の影響による悪天候が原因)
その他	生協中央食堂との共催, うちの配布
次年度への課題	飲食メニューの充実 来場者の増加

### 5-3 第27回琉球大学スピーチ大会

日時	2016年1月29日(金) 午前:初級・中級の部 午後:上級の部
会場	琉球大学 大学会館 3階特別会議室
参加人数	41名(初級4名/中級15名/上級22名)
その他	留学生による文化体験学習等の発表の場として, 会場内に作品展示

### 5-4 外国人留学生実地見学旅行

目的	沖縄と日本本土との文化や環境の違いを体験することで, 日本文化への理解を深める
日時	2015年12月9日(水)~11日(金)
旅行先	近畿地方(奈良・京都・滋賀)
参加人数	留学生36名(17カ国)・引率職員2名 合計38名
旅程	12月9日 沖縄-伊丹空港-清水寺-京都新阪急ホテル宿泊 12月10日 伏見稲荷-二条城-嵐山-金閣寺-琵琶湖グランドホテル宿泊 12月11日 東大寺-伊丹空港-沖縄
その他	学部・大学院学生の最終年次を中心に選抜

### 5-5 沖縄県国際交流・人材育成財団主催 第33回外国人による日本語弁論大会

日時	2016年2月6日(土)
会場	パレット市民劇場
本学からの 出場者と題目	ジョン ホギョン (韓国) 「過去を忘れた国民に未来はない」 ジョン ダウン (韓国) 「ありがとう」 許 翼軒 (台湾) 「みんなちがって、みんないい」 李 佳憶 (中国) 「日本人は鬼ではない」 GUSHIKEN LIDIA HARUE (ブラジル) 「言葉をこえ、心を繋ぐ(くとうば く いーち、くくる ちなじゅん)」 TRAN, NGAN THI THU (ベトナム) 「蓮の花のように」
参加人数	12名
本学の 受賞者	【優秀賞】ジョン ホギョン 【優良賞】ジョン ダウン、許 翼軒、李 佳憶

### 5-6 短期派遣留学(交換留学)制度説明会・協定校紹介

目的	主に日本人学生に対し、本学の短期派遣留学(交換留学)制度を紹介・説明し、併せて、留学先となる学生交流協定校に関する情報を提供することで、各協定校と本学との学生交流促進の契機とする。協定校紹介にあたっては、各協定校出身の外国人留学生の参加・協力を得ることで、学生交流の一助とする。
日時	2015年11月24日(火) 15:00~17:00
参加人数	約100名
概要	・短期派遣留学(交換留学)制度の紹介及び説明 ・学生交流協定校出身の外国人留学生及び派遣留学帰国学生による情報提供及び質疑応答 ・学生交流協定校に関する資料等の配布及び供覧。
その他	会場:留学生センター 2階 203教室

## 6. セミナー・研究会

### 6-1 FD講演会

日時	2015年8月18日(金) 14:00~17:00
講師	来嶋洋美(国際交流基金)
会場	琉球大学留学生センター 203教室
講演題目	「まるごと」日本のことばと文化
参加人数	24名

### 6-2 沖縄県日本語教育研究会 第13回大会

日時	2016年2月27日(土) 13:15~17:30
会場	留学生センター1F
参加者	日本語教育関係者、大学院生、学部学生等
発表件数	14件
参加人数	40名

## 7. 専任教員の教育・研究・社会貢献活動

### 7-1 留学生センター長

新垣 雄光（琉球大学理学部）

### 7-2 留学生センター・法文学部教員

日本語教育部門	金城尚美 葦原恭子 新城直樹 渡真利聖子
短期留学部門	山元淑乃 葦原恭子
留学生相談部門	佐々木香代子

### 7-3 コースコーディネーター

大学院入学前予備教育：日本語研修コース 共通教育「日本語・日本事情」  日本語・日本文化研修留学プログラム  専門教育「日本・国際事情履修コース」  大学院生・研究生のための日本語クラス 生活日本語クラス 短期交換留学プログラム（URSEP） 短期交換留学（STRP）：日本語・日本文化専攻	山元淑乃 金城尚美, 葦原恭子, 渡真利聖子 金城克哉（法文学部）, 新城直樹 金城尚美, 渡真利聖子, 新城直樹, 金城克哉 金城克哉, 金城尚美, 葦原恭子 渡真利聖子, 新城直樹 佐々木香代子, 葦原恭子 佐々木香代子 山元淑乃, 葦原恭子 金城尚美, 葦原恭子, 渡真利聖子, 新城直樹
---	--

### 7-4 学内委員会等

留学生センター運営委員会 短期留学プログラム実施委員会 全学教育委員会 国際交流委員会 大学教育センター 科目企画委員会 大学教育センター 日本語・日本事情科目企画小委員会 ハラスメント防止対策委員会委員 ハラスメント相談室相談員 ハラスメント部局等相談窓口担当 学生生活委員会 学生支援・指導専門委員会 外国語センター運営委員会 地域貢献推進委員会 学生交流専門委員会 全学情報システム技術専門委員 留学生アドバイザー	留学生センター所属全教員 山元淑乃, 葦原恭子 新垣雄光 新垣雄光・金城尚美 金城尚美（委員長） 金城尚美 葦原恭子 佐々木香代子 山元淑乃, 渡真利聖子 金城尚美 金城尚美 金城尚美 山元淑乃 金城尚美 山元淑乃 金城尚美
---	---

### 7-5 センター内委員会

紀要・年報編集委員	葦原恭子（委員長） 山元淑乃, 新城直樹
-----------	-------------------------



7-6 担当授業

	前期		後期	
金城尚美	日本語ⅢA-1組(月2・木2) 日本語ⅠC 日本文化Ⅰ(金3) 基礎演習Ⅰ(金4) 日本語教育基礎特論(火2)	共 共 専 専 院	日本語ⅣA-1組(月2・木2) 日本・沖縄文化(火4) 日本文化Ⅱ(金3) 基礎演習Ⅱ(金4) 日本語教育応用特論(火2)	共 共 専 専 院
佐々木香代子	日本語ⅣC(火2・金2) 日本語作品講読Ⅰ(水1) 日本語教育学概説Ⅰ(木1) 漢字B(木2) 生活日本語1(水2)	共 専 専 留 留	日本語ⅢC(火2・金2) 日本語作品講読Ⅱ(水1) 日本語教育学概説Ⅱ(木1) 日本語教育演習(木2) 生活日本語2(水2)	共 専 専 留 留
葦原恭子	日本語ⅢA-2組(月2・木2) 日本文化Ⅰ(金3) アカデミック日本語D(金4) 日本語教授法Ⅰ(火4) 日本語聴解D(月4)	共 共 留 専 留	日本語ⅣA-2組(月2・木2) 日本語教授法Ⅱ(火4) 日本語教材研究Ⅱ(月4) アカデミック日本語C(金3) 日本語聴解C(金2)	共 専 専 留 留
山元淑乃	日本事情Ⅰ(水2) 日本事情Ⅱ(水3) 総合日本語B(火2・金5) 基礎日本語Ⅱ(水5) 文法A(金3)	共 留 留 留 留	日本事情Ⅱ(水2) 日本事情Ⅰ(水3) 文法A(火3) 総合日本語B(火2・金3) 基礎日本語Ⅰ(金2)	共 留 留 留 留
新城直樹	日本語ⅠB(火2・金2) 日本語ⅢB-3組(火1・金1) 日本語Ⅴ(月3・木3) 日本文化Ⅰ(金3) 基礎演習Ⅰ(金4)	共 共 共 専 専	日本語ⅣB-3組(火1・金1) 日本語Ⅵ(月3・木3) 日本文化Ⅰ(金3) 基礎演習Ⅰ(金4)	共 共 共 専
渡真利聖子	日本語ⅠA(月2・木2) 日本語ⅣB(火1・金1) 日本語演習Ⅰ(月4) 日本文化Ⅰ(金3) 基礎演習Ⅰ(金4)	共 共 専 専 専	日本語ⅡA(月1・木1) 日本語演習Ⅱ(月4) 日本文化Ⅱ(金3) 基礎演習Ⅱ(金4)	共 共 専 専

共：共通教育科目 留：留学生センター提供科目 専：法文学部専門科目 院：大学院科目

## 7-7 研究・社会貢献活動

金城 尚美

### <研究活動>

論文	金城尚美, 渡真利聖子『留学生のメンタル・サポート—指導教員の役割—』九州地区国立大学間連携教育系・文系論文集, 第3巻第2号, 九州地区国立大学間の連携事業に係る企画委員会リポジトリ部会
口頭発表	金城尚美, 渡真利聖子「障害を持つ留学生の受け入れ —難聴の日本語学習者の支援—」第13回沖縄県日本語教育研究会(2016年2月27日 於・琉球大学)

### <社会貢献活動>

国、地方自治体、 民間団体等の委員等	沖縄県国際交流・人材育成財団の在沖縄米軍施設・区域内大学 就学者推薦委員会委員
	国立大学日本語教育研究協議会理事
学会活動	公益社団法人 日本語教育学会 2015年秋季大会 (2015年10月 10日～10月11日、沖縄国際大学) 実行委員
国際交流活動	協定校ニュージーランド在ヴィクトリア大学へのTAの派遣

佐々木 香代子

### <社会貢献活動>

国、地方自治体、 民間団体等の委員等	投稿論文査読 (『留学生交流・指導研究』vol. 18, 国立大学留 学生指導研究協議会発行)
学会活動	公益社団法人 日本語教育学会 2015年秋季大会 (2015年10月 10日～10月11日、沖縄国際大学) 実行委員

葦原 恭子

<研究活動>

論文	葦原恭子「日本語学習者の聴解ストラテジーに関する言語学習ビリーフをめぐる一考察」『琉球大学大学教育センター報』, (第18号):101-111, 琉球大学大学教育センター 2015年9月
	葦原恭子, 小野塚若菜「琉球大学のインターンシップにおける業務経験が外国人留学生の自己評価に与える影響に関する事例研究 —ビジネス日本語Can-do statementsの分析を通して—」, 『留学生センター紀要』, (第3号):3-19, 琉球大学留学生センター 2016年3月
報告書	葦原恭子「アルゼンチンにおける日本語教育の現状と課題」琉球大学平成27年度中期計画達成プロジェクト経費 戦略的研究推進経費・戦略プロジェクト研究「文化共有集団による越境的ネットワークの国際比較研究—ウチナーンチュとバスク人をめぐって—」実施報告書, 2016年3月
口頭発表	葦原恭子, 奥山貴之, 塩谷由美子, 島田めぐみ「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワークの構築 —直観的手法を中心に—」沖縄県日本語教育研究会 2015年度第13回大会(2016年2月27日 於・琉球大学)
受賞	第10回 日本語教育学会 林大記念論文賞 (2015年5月)
研究助成	文部科学省 科学研究補助金, 基盤研究 (C) 課題番号15K02644「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワーク構築のための調査研究」研究代表者 琉球大学平成27年度中期計画達成プロジェクト経費 戦略的研究推進経費・戦略プロジェクト研究「文化共有集団による越境的ネットワークの「国際比較研究—ウチナーンチュとバスク人をめぐって—」研究分担者

<社会貢献活動>

国、地方自治体、民間団体等の委員等	文部科学省「住環境・就職支援等留学生の受入れ環境充実事業」留学生交流実務担当教職員養成プログラム報告会にて成果発表 (2016年3月11日) 於・日本学生支援機構兵庫国際交流会館
学会活動	日本教育福祉学会 理事 公益社団法人 日本語教育学会 2015年秋季大会 (2015年10月10日~10月11日、沖縄国際大学) 実行委員
国際交流活動	ミシガン州立大学にて留学フェア参加 (2015年10月) 於・ミシガン州・イーストラランシング イースタンミシガン大学にて交流協定交渉 (2015年10月) 於・ミシガン州・イプシランティ ラプラタ大学にて交流協定交渉 (2015年11月) 於・アルゼンチン・ラプラタ ブエノスアイレス日亜学院にて琉球大学紹介 (2015年11月) 於・アルゼンチン・ブエノスアイレス
社会教育活動	JASSO主催外国人のための進学説明会 (東京会場) 参加 (2015年7月) 於・東京・池袋サンシャインシティ 法文学部提供科目「キャリア概論」で日本語教育及び日本語教師及び日本語教育についての講義を実施 (2015年10月) 「琉球大学日本企業インターンシップ・プログラム」コーディネータ (2015年8月・2016年2月)
その他特記事項	文部科学省「住環境・就職支援等留学生の受入れ環境充実事業の申請書作成, ヒアリング用資料作成によって補助金獲得に貢献。 STRP、アジア双方向, 欧州双方向, 米国双方向, インターンシップ・プログラムの JASSO申請書類を作成し, 奨学金獲得に貢献。

山元 淑乃

<研究活動>

論文	山元淑乃「文型積み上げ式シラバスによる初級日本語学習修了者の課題遂行能力ーロールプレイテストによる評価と質問紙の質的分析を通してー」『琉球大学留学生センター紀要』第3号, 55-63
口頭発表	真島知秀・山元淑乃「課題遂行力の向上を重視した初級日本語学習ーJF日本語教育スタンダード準拠ロールプレイテストによる評価結果ー」沖縄県日本語教育研究会 第13回大会 (2016年2月27日 於・琉球大学)
	Ghislain Mouton・山元淑乃「字幕は日本人の『ちょっと面白い話』の理解に役立つか：フランスにおけるアンケート調査とインタビューの分析結果から」日本語プロフィシエンシー研究会 研究集会：プロフィシエンシーと語りの面白さ (2015年10月4日 於・西宮市市民交流センター)
	山元淑乃・Ghislain Mouton「日本人の『ちょっと面白い話』は日本語学習者に伝わるかーフランスにおけるアンケート調査の分析結果からー」第19回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム (2015年8月28日 ボルドーモンテーニュ大学 (フランス))
	山元淑乃「文型積み上げ式シラバスによる初級日本語学習終了者の課題遂行能力ーロールプレイテストによる評価とアンケートの分析を通してー」2015年度日本語教育学会研究集会 第1回 (2015年6月6日 於・北九州市立大学)
研究助成	文部科学省科学研究費 挑戦的萌芽研究「日本語学習者による発話キャラクタ獲得過程の解明」研究課題番号：15K12895 研究代表者

<社会貢献活動>

学会活動	公益社団法人 日本語教育学会 2015年秋季大会 (2015年10月10日～10月11日、沖縄国際大学) 実行委員
------	---

新城 直樹

<研究活動>

研究助成	科学研究費補助金「テキストの結束性を重視した母語別作文コーパスの作成と分析」(2013年度～2015年度、基盤研究(C)、研究課題番号：25370577, 研究代表者：金井勇人) 共同研究者
------	---

<社会貢献活動>

学会活動	公益社団法人 日本語教育学会 2015年秋季大会 (2015年10月10日～10月11日、沖縄国際大学) 実行委員
国際交流活動	日本留学フェア (台湾, 2015年7月開催) 参加

渡真利聖子

<研究活動>

論文	渡真利聖子「シテシマウのムード的な意味」『琉球大学留学生センター紀要』第3号, 21-38, 琉球大学留学生センター
	金城尚美, 渡真利聖子「留学生のメンタル・サポート—指導教員の役割—」『九州地区国立大学間連携教育系・文系論文集』, 第3巻第2号, 九州地区国立大学間の連携事業に係る企画委員会リポジトリ部会
口頭発表	金城尚美, 渡真利聖子「障害を持つ留学生の受け入れ —難聴の日本語学習者の支援—」第13回沖縄県日本語教育研究会(2016年2月27日 於・琉球大学)

<社会貢献活動>

学会活動	公益社団法人 日本語教育学会 2015年秋季大会 (2015年10月10日~10月11日、沖縄国際大学) 実行委員
国際交流活動	日本留学フェア (韓国, 2015年7月開催) 参加

## 8. 広報活動

### 8-1 オープンキャンパス

開催日	2015年7月18日(土)
実施場所	ブースでの対応 於大学生協2階 10:00~16:00
担当者	佐々木香代子・金城かおり

### 8-2 留学フェア

#### 1) 日本留学フェア(台湾)

開催日時	2015年7月19日(日) 10:45~17:00
実施場所	台湾 台北(台北世界貿易中心2階)
参加者	新城直樹(留学生センター講師) 仲本盛浩(総合企画戦略部 国際連携推進課専門員) 蔭久孝政(学生部入試課課長代理)
来場者数	3,175名(琉球大学ブース訪問数約50名)

#### 2) 日本留学フェア(韓国)

開催日時	2015年9月13日(日) 9:45~16:00
実施場所	韓国 ソウル市 SETEC (Seoul Trade Exhibition Center)
参加者	渡真利聖子(留学生センター講師) 金城 徹(総合企画戦略部 国際連携推進課長) 春日 透(総合企画戦略部 国際連携推進課留学交流係長)
来場者数	2,580名(琉球大学ブース訪問数約70名)

#### 3) 留学フェア(ラオス)

開催日時	2015年10月27日(火)
実施場所	ラオス国立大学他 (ビエンチャン市)
参加者	鈴木規之(法文学部教授) 金城かおり(総合企画戦略部 国際連携推進課専門員)
参加大学	大阪大学, 国際大学, 九州大学, 長崎大学, 名古屋大学, 横浜大学, 立命館アジア太平洋大学, 琉球大学
来場者数	1,200名(琉球大学ブース訪問数約100名)

#### 4) 留学フェア(米・ミシガン州立大学)

開催日時	2015年10月15日(木)
実施場所	ミシガン州立大学プレスリンセンター
参加者	葦原恭子(留学生センター准教授)
来場者数	約3,000名(琉球大学ブース訪問数100名)

### 8-3 進学説明会

#### 1) 東京会場

開催日時	2015年7月12日(日) 10:00~16:00
実施場所	東京都豊島区(サンシャインシティ文化会館展示ホールD)
参加者	葦原恭子(留学生センター准教授) 金城 徹(総合企画戦略部国際連携推進課長) 大城綾子(総合企画戦略部国際連携推進課留学生支援係長)
参加機関	184 機関
来場者数	2,844名(うち本学ブースでの受付数約100名)

#### 2) 大阪会場

開催日時	2015年7月18日(土) 10:00~16:00
実施場所	大阪市北区(梅田スカイビル アウラホール及びステラホール)
参加者	大城綾子(総合企画戦略部国際連携推進課留学生支援係長) 春日 透(総合企画戦略部国際連携推進課留学交流係長)
参加機関	138 機関
来場者数	1,322名(内、本学ブースでの受付者約40名)

## 9. 資料

### 9-1 留学生センター年間行事表

月	日	行事名
4	9	留学生のための生活オリエンテーション（前期）
	14～15	健康診断（留学生）
	22	新入留学生歓迎会（前期）
6	27-28	短期交換留学特別プログラム（URSEP）宿泊研修
7	10	留学生による日本語劇「竹取物語」
	11	第16回留学生まつり
	12	外国人のための進学説明会（東京）
	18	外国人のための進学説明会（大阪）
	19	留学フェア（台湾）
8	4～9/16	平成27年度前期日本企業インターンシップ・プログラム
	18	短期交換留学プログラム8月修了式（前期）
9	2	日研生 修了式
	11-14	久米島ホームステイプログラム
	13	留学フェア（韓国・釜山）
	29～10/2	英語によるサマープログラム
10	5	留学生のための生活オリエンテーション（後期）
	14	新入留学生歓迎会（後期）
	15	ミシガン州立大学留学フェア
	27	留学フェア（ラオス）
11	17	健康診断（留学生）
	24	短期派遣留学（交換留学）制度説明会・協定校
12	9～11	外国人留学生実地見学旅行
1	28～29	日本語スピーチ大会
2	8～3/10	平成27年度後期日本企業インターンシップ・プログラム
	17	合同修了式（後期）



## 9-2 教職員一覧

### ■留学生センター長■

教 授 新 垣 雄 光 (理学部)

### ■留学生センター教員■

教 授 金 城 尚 美

准 教 授 佐々木 香代子

准 教 授 葦 原 恭 子

講 師 山 元 淑 乃

講 師 渡真利 聖 子

講 師 新 城 直 樹

### ■法文学部教員■

教 授 金 城 克 哉

### ■その他関係教員■ (五十音順)

赤 嶺 ゆかり 研修コース/URSEP

加 藤 登美子 研修コース/院生・研究生コース/URSEP/共通教育科目

狩 俣 幸 子 共通教育科目

ケ リ 綾 子 研修コース/URSEP/院生・研究生コース/共通教育科目

高江洲 由美子 URSEP/院生・研究生コース/共通教育科目

玉 城 あゆみ 研修コース/URSEP/院生・研究生コース/共通教育科目

知 念 啓 子 URSEP/院生・研究生コース

中 川 麻 美 研修コース/URSEP/院生・研究生コース

真 島 知 秀 研修コース/URSEP/院生・研究生コース

元 山 由美子 共通教育科目

山 城 彰 子 共通教育科目

與那覇 麻 子 共通教育科目

## ■国際連携推進課■

課長	金城 徹
専門員（国際企画担当）	金城 かおり
専門員（総務担当）	仲本 盛浩
係長（国際連携推進課 会計担当）	佐和田 久美
主任（国際連携推進係 総務担当）	古賀 孝子
一般職員（総務担当）	喜瀬 慎一郎
係長（留学生支援係）	大城 綾子
係長（国際交流係・派遣担当）	春日 透
事務補佐員（奨学担当）	大城 邦子
事務補佐員（奨学・受入担当）	新川 祐子
事務補佐員（奨学・受入担当）	SERINAH TANSOK PING
事務補佐員（会計担当）	當山 優子
事務補佐員（会計担当）	谷口 史子
事務補佐員（研究者交流担当）	佐喜眞 麻代
事務補佐員（国際交流会館担当）	運 天 修
事務補佐員（学生交流）	加賀美 英志
事務補佐員（JICA 草の根プロジェクト）	井上 詩子
事務補佐員（JICA 草の根プロジェクト現地員）	神田 恭子